

キャラクター名 イヴァン(元国王)	プレイヤー名
----------------------	--------

種族	バジリスク	種族特徴	邪視と瞳石、猛毒の血液、魔物化、弱点(水氷+3)		
生まれ	部位操者	性別	男	年齢	外見20代後半
冒険者Lv	17	経歴	殺戮に飽きた 人族の文化が好き		
経験点	3000		人族を助けたことがある		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	11	34		54	9	フェンサー	17		
体	11	敏捷度	7			16	2	スカウト	13		
		筋力	4	93		108	18	エンハンサー	10		
心	13	生命力	8			19	3	デーモンルーラー	11		
		知力	1	13		27	4	ウォーリーダー	6		
		精神力	1			14	2	フィジカルマスター	5		

戦闘特技			
ルーンマスター	1B34p	武器習熟S/ソード	1-281p
トレジャーハント	2120p	武器の達人	3-212p
ファストアクション	2123p	魔晶石の達人	2-230p
影走り	2120p	マルチアクション	1-292p
トレジャーマスター	3143p		p
武器習熟A/ソード	1-281p		p
命中強化	2-230p		p
頑強	1-279p		p
テイルスイング	2-235p		p
MP軽減/デーモンルーラー	1-283p		p
斬り返し	1-286p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔法文明語		○
妖魔語	○	
バジリスク語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
スケイルレギンス	怒濤の攻陣Ⅲ：轟炎
オウルビジョン	怒濤の攻陣Ⅳ：爆炎
マッスルベアー	
ストロングブラッド	
リカバリィ	
キャッツアイ	
デーモンフィンガー	
ジャイアントアーム	
ファイアブレス	
トロールバイタル	
軍師の知略	
怒濤の攻陣Ⅱ：烈火	
怒濤の攻陣Ⅱ：旋風	
流麗なる俊陣Ⅱ：流水	

名誉アイテム	点数
名誉点所持 0 /合計 0	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	17	26	19	35
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク 筋力 回避力 防護点		
鎧	マナコートプラス		1	4
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	フェンサー	合計値	19	4

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ズメエヴィチ	2H	30		2d+ 28	9	41	80										
<small>ガイスター参照、イグニタイト加工+1。手番終了時、使用者HP-5ダメージ</small>																	
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
バルバロス携帯品セット	○□□○□□
ティンデッドポーションx5	○□□○□□
漆黒の賊活酒x5	○□□○□□
穢れの手枷	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	-220900 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	16 m	48 m	2d+ 19	4	85
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP	
2d+ 0/X	2d+ 15	2d+ 20	2d+ 19	47	

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
召異魔法	11	16			

装備品	説明
頭	
耳	蝙蝠の耳飾り 見えない状態のペナルティ-2
顔	スマルティエのアイガード 純エネルギー属性魔法ダメージ-4
首	熊の爪 【マッスルベアー】効果+1
背中	
右手	
腰	栄光の軍師徽章 鼓砲を2ランクから使用できる
足	
その他	

装備品	説明
左手	マナリング 魔法の発動体。魔力+1

その他メモ	自動失敗 チェック
春を待つ国・otteペリを治めていた元国王。地位に縛られることに嫌気が差し、現在は義妹に地位を譲って国を出奔して行方を眩ませている。一点に留まることを嫌い、各地を転々としているので所在を掴みづらいが、国王だった当時のコネクションを利用して各国の主要人物とは連絡を取り合っている模様。特に同じバジリスクが国王を勤める永遠の夜の国・シレットは種族柄も相俟ってよく足を運ぶ。国王であった当時は勢力拡大の為に好んで殺戮を行っていたが、気まぐれにも人族の子供を助けたことで転機が訪れる。国に招待した子供によって人族の様々な文化を伝え聞き、興味を示して文化に触れることを要求して現在に至る。技術面では科学と魔法の国・メヒャーニク、自然文化面では妖精の国・フェアリアがお気に入り。両国王とも個人的なコネクションを繋ぐなど自分の欲求には非常に忠実。	○□□□⑤ ○□□□⑩ ○□□□⑮ ○□□□⑳ ○□□□㉑ ○□□□㉒ ○□□□㉓ ○□□□㉔ ○□□□㉕